



日本で**唯一**の国立体育大学
それが
鹿屋体育大学



国立大学法人 **鹿屋体育大学**
陸上競技部

FUJITSU

出雲駅伝

沿革

成り立ち

- 1984 年創部（42 年目）
- 九州学生陸上競技連盟
- 近年成績

2022

- ・日本学生陸上競技個人選手権大会 男子走幅跳1位
- ・日本学生陸上競技個人選手権大会 男子砲丸投3位
- ・日本学生陸上競技個人選手権大会 男子三段跳3位

2023

- ・日本学生陸上競技個人選手権大会 男子三段跳1位
- ・日本学生陸上競技個人選手権大会 男子砲丸投1位
- ・日本陸上競技選手権大会 男子800m5位
- ・日本陸上競技選手権大会 砲丸投7位

2024

- ・日本学生陸上競技個人選手権大会 男子800m1位
- ・日本学生陸上競技個人選手権大会 男子3000mSC1位
- ・日本陸上競技選手権大会 男子800m5位
- ・日本陸上競技選手権大会 男子800m6位

2025

- ・FISUワールドユニバーシティゲームズ 男子800m 日本代表
- ・日本学生陸上競技個人選手権大会 女子円盤投1位
- ・日本学生陸上競技個人選手権大会 男子800m2位

活動理念

陸上競技部では、4年生がその年のスローガンを作成しています。

『昂進』～自分を創る 共に高める～

「こしょう昂進」には「部員一人ひとりが自分を育てながら高いところに向かって進んでいこう」、「そのとき、部員同士はお互いを認め合いながら関わり合おう!」という意味が込められています。私たちは競技に打ち込み、仲間と関わり、部の運営に携わり、学生ボランティアを行うことで自分を高め・成長します。

活動目的

部員が協同して陸上競技の競技力向上を図るとともに、活動を通して、社会に貢献できる創造性と品格を備えた人材を育むことを目的とする。

構成メンバー

指導スタッフ

- 顧問教員：吉塚 一典
(スポーツ・武道実践科学系)
- 顧問教員：金高 宏文
(スポーツ・武道実践科学系)
- 監督兼顧問教員：小森 大輔
(スポーツ・武道実践科学系)
- 顧問教員：永原 隆
(スポーツ・武道実践科学系)
- コーチ：大賀 亮也
- コーチ：金城 海斗

部員数

4年生 28名
3年生 26名
2年生 17名
1年生 23名
大学院生 2名
合計 96名

※2025年6月現在のもの

卒業生進路

○現役プレイヤー

- 鍋島 莉奈 (2015) 積水化学
藤川 遥 (2020) キャノン アスリートクラブ 九州
山本 渚 (2020) 長谷川体育施設
金城 海斗 (2021) トヨタカローラ鹿児島
小林 青 (2021) マツダ
小中 沙弥 (2021) エディオン
小島 康成 (2022) 田子重
古川 由季 (2022) 田子重
水野 皓太 (2023) ドームクラブ
大園 倫太郎 (2024) 戸上電機製作所
佐藤 主理 (2024) スマイスセレンソ
中村 勇斗 (2024) アスリートリンク
山下 昌峻 (2024) アスリートリンク
渡部 鈴夏 (2024) 岩谷産業

○その他

中学校体育教員、高等学校体育教員、大学院進学、県庁職員、市役所職員、消防士、カチタス、一広、スポーツコミュニティ、九州風雲堂販売、トモク、ニッカホーム、ダブルクロップ、あさひ、エクシオ・デジタルソリューションズ

イベント(主催・協力)

陸上競技会の開催 (年 10 回)

3種公認である本学陸上競技場で、走・跳・投の競技種目を開催しています。鹿児島県内に限らず、小・中・高校生を中心として、シニアの方々も多数参加され、自己記録を更新するためのチャレンジに審判・補助員として寄与しています。



かけっこ教室 (年 1 回)

小学生を対象に運動会で速く走るためのポイントを、わかりやすく・丁寧に指導します。また、各種測定を行い、参加者の目標値を算出することで、速く走ることへのモチベーション向上に寄与しています。



ジャパンアスリートゲームズ in 大崎 (年 1 回)

2020 年から大崎町にあるジャパンアスリートトレーニングセンター大隅で開催される競技会の大会運営の一部を協力しています。主に、大会当日における審判・補助員を行っています。

マスターズ陸上練習会 (年 1 回)

マスターズ陸上に参加されているシニアの方々を対象として、参加者の競技力向上並びに陸上競技に関心のあるアスリートの普及・親睦、生涯スポーツの推進を目的としています。

かのやローズヒル駅伝 (年 1 回)

鹿屋市の小学校区（地域）対抗の駅伝大会において、大会当日の審判・補助員を行い、円滑な大会運営に寄与するとともに、地域の方々に応援しています。

年間スケジュール

4月	日本学生陸上競技個人選手権大会 鹿屋体育大学陸上競技会	10月	国民スポーツ大会 九州学生陸上競技新人選手権大会 出雲全日本大学選抜駅伝競走 全日本大学女子駅伝対校選手権大会 鹿屋体育大学陸上競技会
5月	九州学生陸上競技対校選手権大会 鹿屋体育大学陸上競技会	11月	全日本大学駅伝対校選手権大会 鹿屋体育大学陸上競技会
6月	日本学生陸上競技対校選手権大会 鹿屋体育大学陸上競技会	12月	富士山女子駅伝 九州学生駅伝対校選手権大会(男女)
7月	日本陸上競技選手権大会 FISUワールドユニバーシティゲームズ 鹿屋体育大学陸上競技会	1月	
8月	鹿屋体育大学陸上競技会	2月	鹿児島県下一周市郡対抗駅伝競走大会
9月	U20日本陸上競技選手権大会 西日本学生陸上競技対校選手権大会 九州学生陸上競技選手権大会 鹿屋体育大学陸上競技会	3月	鹿屋体育大学陸上競技会

鹿屋体育大学陸上競技部SNS



HP



X



Instagram

施設

陸上競技場



全天候型の 400m トラックで、競技会が開催できる 3 種公認の陸上競技場があります。

フィールドは、跳躍 4 種目（走高跳・棒高跳・走幅跳・三段跳）と投擲 4 種目（砲丸投・円盤投・ハンマー投・槍投）が実施できるように整備されています。また、ハンマー投専用の投擲場も完備されています。

トレーニングルーム



学内に 2 箇所設けられており、全身持久力を高めるための有酸素トレーニングマシンをはじめ、身体各部位を効果的に鍛えるためのトレーニングマシンやフリーウエイト等も数多く備えています。

学生 宿 舎



1 棟 70 名収容の建物が 5 棟あり、計 350 名が入居できます。内、1 棟が女子学生専用。居室は全て個室（洋間・約 6 畳）になっています。各階には補食室（台所）・洗濯室（洗濯機 3 台）・洗面室・浴室・トイレ・内線電話が完備され、共同で使します。

（右の写真は朝食会場の学生食堂）

・月 額：19,300 円

・朝食代：79,200 円（176 日分）〔令和 7 年度実績〕

SPORTEC スポーツパフォーマンス研究センター



本学に平成 27 年 3 月に設置された SPORTEC スポーツパフォーマンス研究センターは、国内初の最先端スポーツ科学研究設備を備えた学内共同教育研究施設です。疾走運動、跳躍運動、投擲運動に関する測定を行っております。

跳躍運動測定



50m のフォースプレートの一部を活用し、片足交互に連続跳躍するバウンディングや、片足連続跳躍のホッピングを測定します。各跳躍の距離や滞空時間等を把握することで、動作改善のための手がかりを探究しています。

疾走速度・疾走動作測定



50m のフォースプレートおよび 3 次元動作分析システムを活用し、疾走速度、ステップ頻度、ステップ長（時空間変数）、疾走動作を測定します。単純な Sprint 動作に加えて、ハードル走や長距離走の測定も行っています。時空間変数や疾走動作を把握することでトレーニングの状況を確認でき、パフォーマンス向上の手がかりを探究しています。

投擲運動測定



50m のフォースプレートの一部を活用し、投擲運動中の地面反力を測定します。回転系のターン動作や直線系のグライド動作における地面反力を把握することで、パフォーマンス向上の手がかりを探究しています。

受験者の皆様へ

充実した環境を最大限活用して、大好きな「陸上競技」を謳歌しましょう。夢や目標に向かって集中できる環境がここにあります。

入学試験

一般選抜

入学試験の基本方針

- 入学後の教育に十分に対応し自らの趣向性にあうように、文系・理系に特に偏ることなく、さらにこれからのグローバル化した社会に対応するために外国語の基礎学力を備えているかについて、大学入学共通テストにおいて本学が指定する教科・科目の成績により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力、および知識や経験に基づく思考・判断・表現力などについて「プレゼンテーション＋口頭試問」試験により判断します。
- スポーツ・武道に関する基礎的な実技力またはあらゆるスポーツに関する基礎的な身体資質の特性を課程別に指定した実技検査により判断します。

選抜方法

一般選抜は、大学入学共通テスト並びに本学が行う試験（「プレゼンテーション＋口頭試問」試験、実技検査）の成績、調査書及び指定調書の内容を総合して選抜します。

総合配点

「プレゼンテーション＋口頭試問」試験

100点

300点
実技検査

600点
大学入学
共通テスト

右のカテゴリー【国語or数学、地理歴史or公民or理科or情報、外国語】の中から1科目ずつ(合計3科目)選択し、全て200点換算されます。

【例】
国語or数学
数学Ⅰ 84点→168点

地理歴史or公民or理科or情報
物理 80点→160点

外国語
英語 125点

合計 453点
(76%)

大学入学共通テスト

国語 or 数学	地理歴史 or 公民 or 理科 or 情報	外国語
国語 数学Ⅰ 数学Ⅱ, 数学A 数学Ⅲ, 数学B, 数学C	地理総合, 地理探究 歴史総合, 日本史探究 歴史総合, 世界史探究 公共, 倫理 公共, 政治・経済 地理総合/歴史総合/公共 ※ 物理 化学 生物 地学 物理基礎/化学基礎/生物基礎/地学基礎 ※ 情報Ⅰ ※の科目は2出題範囲を選択解答していること	英語 ドイツ語 フランス語 中国語 韓国語

実技検査

受験者の基礎的な運動技能や運動能力を測るために、実技検査を行います。陸上競技の競技歴を有する多くの方は、「陸上競技」または「運動能力検査」で受験しています。

スポーツ総合課程の過去3年の合格者平均点

2025年：693.1点 | 2024年：676.2点 | 2023年：665.2点

※1000点満点

学校推薦型選抜

入学試験の基本方針

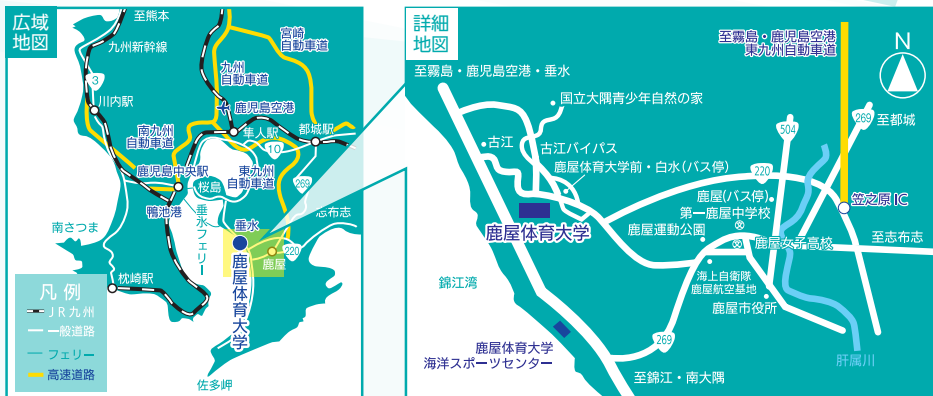
- スポーツ・武道の分野で高い競技能力を有し、将来トップレベルの競技者になりうる資質について、課程別に指定した実技検査により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりを指導・普及させるための基礎的な知識、また指導・普及における課題に対する思考・判断・表現力について小論文により判断します。
- スポーツ・武道及び体育・健康づくりにおけるリーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて面接により判断します。

総合型選抜(SS)入試

入学試験の基本方針

- スポーツ・武道の分野で極めて優れた競技能力を有し、近い将来国際大会等で活躍しうる資質について競技実績により判断します。
 - 本学への明確な志望動機や入学後の競技や学生生活に関するビジョンのほか、リーダーシップやマナー、コミュニケーション能力などについて自己推薦書や「プレゼンテーション＋口頭試問」試験により判断します。
- ※SSとは、スーパースチューデント(Super Student)の略で、競技能力の特に高い者を指します。

アクセス



JR鹿児島中央駅	バス 30分	鴨池港	フェリー 45分	垂水港	バス 30分	バス停 鹿屋体育大学前・白水	徒歩 3分	鹿屋体育大学
鹿児島空港	バス 75分	バス 鹿屋行き 100分	バス停 鹿屋	バス 20分	学生宿舎			

お問い合わせ

国立大学法人 鹿屋体育大学

〒891-2393

鹿児島県鹿屋市白水町1番地

鹿屋体育大学HP

